2025年(第19回)物性科学領域横断研究会(領域合同研究会)タイムテーブル			
Time	11月27日(木)	11月28日(金) Ti	ime
9:00		9:00-9:40 (40 min) R6 高分子進化工学 星野友(九州工業大学) 「精密合成高分子を基盤とした次世代創薬モダリティーの創出」	9:00
10:00	9:50-10:20 Registration	超均質非周期物質 酒井志朗(上智大学)「ハイパーユニフォーミティの非周期物質への応用展開」	10:00
	10:20-10:30 (10 min) オープニング 10:30-11:10 (40 min) R1 2.5次元物質科学 松田一成(京都大学)「2.5次元物質を舞台にしたモアレ光科学とその物性開拓」	相関設計で挑む量子創発 有田亮太郎(東京大学)「相関設計で挑む量子創発:超伝導体の第一原理計算」 黒木和彦(大阪大学)「2層系ニッケル酸化物における高温超伝導」	10:30
11:30 =	長汐晃輔(東京大学)「二次元材料のウエハースケール集積の現状と展望」 11:10-11:50 (40 min) R2 超温度場材料創成学 小泉雄一郎/伊藤暁彦(大阪大学/横浜国立大学)「超温度場材料創成学とセラミックス CVDへの展開」 第5年代のストラスス・パーエインの開発と	11:00-11:40 (40 min) R9 量子物質科学 肥山詠美子(東北大学/理化学研究所)「精密量子多体計算で切り拓<宇宙の量子物質」	11:00
12:00	御手洗容子/白岩隆行(東京大学)「超温度場 3 DPによるスーパーチタンの開発と デジタルツイン解析」 11:50-12:30 (40 min) R3 キメラ準粒子 冨田知志(東北大学)「メタマテリアルを舞台としたキメラ準粒子の人工移動媒質効果」 有沢洋希(東京大学)「磁気歪み物質中のスピンカ学結合現象」	11:40-11:50 (10min) 休憩 11:50-12:10 (20 min) 文部科学省研究開発局長 坂本修一 「学問とイノベーションの関係性 ~元 = 1: 素戦略プロジェクト(研究拠点形成型)の意義~」	.2:00
13:30	12:30-13:40 (70 min) ランチ	12:10-13:20 (70 min) ランチ 運営会議(弁当) = 1:	12:30 13:00 13:30
14:00 =	13:40-15:40 (120 min) ポスター発表 (片付け含む)	アシンメトリ量子 井澤公一(大阪大学)「アシンメトリ量子物質における非線形伝導テンソル」 関山明(大阪大学)「放射光X線の偏光特性を活用した強相関軌道対称性の決定」 14:00-14:40 (40 min) R11 マルチスケールミューオンイメージング 森島邦博(名古屋大学)「マルチスケールミューオンイメージングで「視る」 : 兆候から解明へ」 竹下聡史(高エネルギー加速器研究機構)「ミューオンで機能を「視る」 : ミューオン3D+1イメージングの実現と応用」 14:40-15:00 (20 min) 休憩	14:00 14:30
15:30		15:00-15:40 (40 min) R12	15:30
	15:40-16:20 (40 min) R4	15:40-16:10 (30 min) R13 超軌道分裂 大矢忍(東京大学)「物質界面に起因した様々な軌道分裂を用いた新スピン機能創成」 永沼博(名古屋大学)「界面マルチフェロイックスにおける超軌道分裂」 16:10-16:40 (30 min) R14	L6:00
16:30	16:20-17:00 (40 min) R5 超セラミックス	マルチ層配列	16:30

